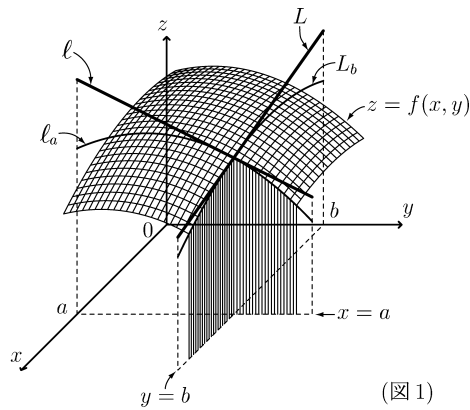


< 偏微分係数の幾何学的意味 >

2変数関数 $z = f(x, y)$ のグラフは曲面を表す。この曲面と平面 $y = b$ との共通部分を 曲線 L_b とする (図1)。曲線 L_b を xz 平面の方から見ると、図2のような曲線になる。このとき、この曲線 $z = f(x, b)$ の $x = a$ における接線 L の傾きが $f_x(a, b)$ である。



(図1)

$$f_x(a, b) = \text{接線 } L \text{ の傾き}$$

$$\begin{aligned} &\text{接線 } L \text{ の方程式} \\ &y = b, \quad z = f_x(a, b)(x - a) + f(a, b) \end{aligned}$$

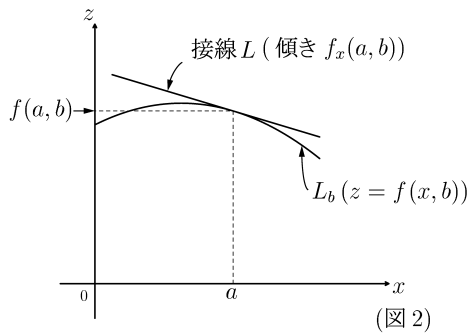
つまり $f_x(a, b)$ は曲面 $z = f(x, y)$ の点 (a, b) における x 軸方向の傾き を意味する。

同様にして、この曲面と平面 $x = a$ との共通部分を 曲線 l_a とする (図1)。 l_a のグラフは図3のような曲線である。この曲線 $z = f(a, y)$ の $y = b$ における接線 l の傾きが $f_y(a, b)$ である。

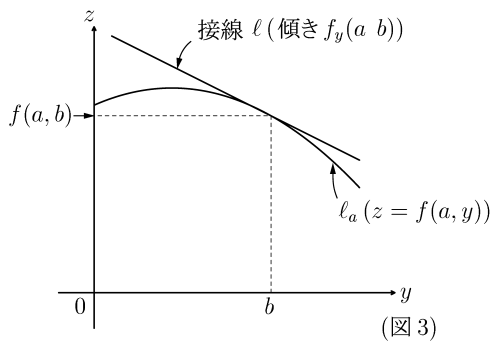
$$f_y(a, b) = \text{接線 } l \text{ の傾き}$$

$$\begin{aligned} &\text{接線 } l \text{ の方程式} \\ &x = a, \quad z = f_y(a, b)(y - b) + f(a, b) \end{aligned}$$

つまり $f_y(a, b)$ は曲面 $z = f(x, y)$ の点 (a, b) における y 軸方向の傾き を意味する。



(図2)



(図3)

問 $f(x, y) = x^2 - 3x + xy - y^2 + 2y - 4$, $(a, b) = (3, 2)$ のとき, $f_x(x, y)$, $f_y(x, y)$, $f(a, b)$, $f_x(a, b)$, $f_y(a, b)$ を求め, 接線 L と l の方程式を求めよ。

$$f_x(x, y) = \qquad f_y(x, y) =$$

$$f(3, 2) = \qquad f_x(3, 2) = \qquad f_y(3, 2) =$$

$$= \qquad = \qquad =$$

$$\begin{aligned} &\text{接線 } L \text{ の方程式} \\ &y = 2 \end{aligned}$$

$$z =$$

$$\begin{aligned} &\text{接線 } l \text{ の方程式} \\ &x = 3 \end{aligned}$$

$$z =$$